

3. 調査・研究事業



平成29(2017)年度のスポーツ庁委託事業に応募・採択され、報告書を提出しました。
(報告書の内容はweb上でもご覧いただけます。)

「スポーツ界のコンプライアンス強化事業におけるコンプライアンスに関する現況評価」

事業成果報告書
(スポーツ庁 HP,
500KB, pdf)



巻末資料
(当機構 HP,
7.6MBb, pdf)



2020年度 事業計画

※新型コロナウイルス感染症等、諸事情により、予定が変更される場合があります。

1) スポーツ庁委託事業

『スポーツ団体のガバナンスの強化の推進』の事業が採択され(事業費8,499,850円)、中央競技団体(日本学生野球協会、日本車いすラグビー連盟)、地方の一般スポーツ団体(長野市スポーツ協会)を対象にガバナンス強化のための調査分析、コンサルティング、人材育成活動を推進します。

また、2021年1月16日(土)に、この委託事業の一環として、「スポーツ・インテグリティ基礎研究会」をオンライン開催にて実施します。詳細は、ホームページをご覧ください。

2) スポーツ団体、自治体等での教育・啓発活動

- ① 長野市スポーツ協会 インテグリティ研修会 : 2020年9月14日(月) 於: 長野市、終了。
- ② 熊本県バスケットボール協会 研修会 : 2021年1月24日(日) 於: 熊本市
- ③ 愛知県スポーツ少年団 指導者中央研修会 : 2021年2月20日(土) 於: 名古屋市

3) スポーツ・コンプライアンス・オフィサー養成事業

- ① 第2回 認定スポーツ・コンプライアンス・オフィサー(SCO)事例検討会
2020年11月14日(土) オンライン開催にて実施。オフィサー2名による事例発表の他、ヒューマン・ライツ・ウォッチ日本代表 土井香苗弁護士の講演「スポーツ界の子どもの虐待の実態と課題」等が行われました。

- ② 第3回 スポーツ・コンプライアンス・オフィサー(SCO)養成講習会
2021年2月27日(土)・2月28日(日) オンライン開催にて養成講習会を実施します。

【申込受付期間: 2021年1月12日(火) ~ 2月16日(火)】



賛助会員・支援会員・寄付募集中

当機構では賛助会員・支援会員・寄付を随時募集しております。ご関心のある方は、事務局までお問合せください。

一般社団法人 スポーツ・コンプライアンス教育振興機構

www.spo-com.org

〒105-0003 東京都港区西新橋1-24-16 平和ビル7F
Tel 03-5521-2205 / Fax 03-3581-2210 / E-mail info@spo-com.org

事務局 千明次長 / 加賀原事務局員 / 鈴木教育・研修部長

一般社団法人

スポーツ・コンプライアンス 教育振興機構

Organization for Promotion and Education of Sports Compliance

ルールとフェアプレイ精神を守り、
スポーツを愛する人々とスポーツの価値を守り育む

ご案内 2021年1月7日

目的

スポーツ界のコンプライアンスの強化を図るため、コンプライアンス教育の充実を図り、より健全なスポーツの普及・振興に資する

事業内容

1. 教育・啓発事業
2. スポーツ・コンプライアンス・オフィサー[※]の育成事業
3. 調査・研究事業
4. 相談事業
5. 評価・認証事業
6. 普及事業
7. 当機構の目的に合致した事業・活動



※「お互いに握手し合う姿」「ルールとフェアプレイ精神を守ることが真のスポーツの勝利(Victory)に結びつくこと」「競争し合う一方、共に生き共に栄えること」を表現している。

※ デザイン: PAOS(中西元男代表) ※ 登録商標

一般社団法人 スポーツ・コンプライアンス教育振興機構

代表理事	武藤 芳照	東京大学名誉教授/東京健康リハビリテーション総合研究所 所長
副代表理事	上柳 敏郎	東京駿河台法律事務所 弁護士
理事/事務局長	櫻井 康史	晴海パートナーズ法律事務所 弁護士
業務執行理事	増島 みどり	スポーツライター/株式会社The Stadium 取締役
理事	有森 裕子	公益財団法人スペシャルオリンピックス日本 理事長/オリンピック銀メダリスト
理事	泉 正文	公益財団法人日本スポーツ協会 副会長 兼 専務理事
理事	工藤 保子	大東文化大学スポーツ・健康科学部 准教授
理事	鈴木 徹	SMBC日興証券株式会社/パラ陸上競技選手(走高跳)
理事	高橋 秀文	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 常務理事
理事	東明 有美	関東学園大学経済学部経済学科准教授/元女子サッカー日本代表
理事	中森 邦男	日本パラリンピック委員会 参事
理事	間野 義之	早稲田大学スポーツ科学学術院 教授
理事	吉田 真由美	株式会社ノーザンホースパーク 顧問
監事	櫻井 誠一	一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟 常務理事
監事	望月 浩一郎	虎ノ門協同法律事務所 弁護士

1. 教育・啓発活動

1) 教育

『まんがでわかる みんなのスポーツ・コンプライアンス入門』

「スポーツ・コンプライアンス」を、わかりやすく面白く学べるように、「まんがでわかる」手法を用い、実際起きた事例を素材にして解説しています。難しい漢字にはルビをふっています。**※ご注文は、当機構事務局まで**



- 全80ページ
- カラーA5判
- 価格:1800円+税
- 発行売元:(株)学研プラス
- 2019年8月刊行

「はじめに」より

・・スポーツの価値と力を保ち高め、人が長い歴史の中で築き上げた大切な文化であるスポーツをさらに発展させ、一人ひとりが健やかで実りある人生を過ごせるようにとの願いが、この本には込められているのです・・

「日本高等学校野球連盟」「日本プロサッカーリーグ」「日本水泳連盟」「少林寺拳法連盟」「日本財団パラリンピックサポートセンター」「日本身体障がい者スポーツ協会」「地方競馬全国協会」「日本ラグビーフットボール協会」「日本セーリング連盟」「(株)エッチャールドエイ」「スポーツ医」「公共図書館」や「学校図書館」などから、多くのご注文をいただき、研修・学習に活用していただいています!!

■もくじ

1. スポーツ・コンプライアンスって何?
2. スポーツの価値と力とは?
3. スポーツ界のひずみ
 - ①体罰、暴力、暴言
 - ②ハラスメント
 - ③ドーピング
 - ④パラ・ドーピング
 - ⑤八百長、不正行為、危険な行為
 - ⑥犯罪・違法行為
4. スポーツ界のひずみをなくすために -予防に勝る治療はない-
5. スポーツの価値と力を守り、信頼を高めるために [巻末資料] ①用語解説 ②相談窓口一覧



2) 講義・講演

過去の実績

スポーツ団体や自治体などに向けて「スポーツ・コンプライアンス」をテーマにした教育・啓発活動を行っています。

- ・兵庫県体育協会加盟団体会長・理事長会
- ・茨城県教育委員会運動部活動指導者研修会
- ・日本競輪選手会特別指導訓練(計10回)
- ・地方競馬全国協会現地研修会(計14カ所)
- ・アジアパラリンピック競泳強化合宿
- ・全日本学生野球連盟 監督会
- ・東京六大学野球連盟 指導者研修会
- ・第1回JOC-NFインテグリティ教育 推進チーム会議
- ・(株)学研教育みらい
- ・日本ラグビーフットボール協会
- ・日本セーリング連盟(計2回)
- ・広島県体育協会
- ・岩手県体育協会
- ・東日本学生拳法連盟
- ・長野市スポーツ協会



(東京都渋谷区)



(岩手県盛岡市)

- ・パナソニック・インパルス指導者研修会
- ・都道府県高野連理事長・専務理事会議

- ・東京都文京区水泳連盟
- ・日本福祉大学硬式野球部

2. スポーツ・コンプライアンス・オフィサーの育成事業

養成講習会 / 事例検討会

スポーツ界のコンプライアンスの徹底を図り、スポーツの価値と力を守り育むための教育・啓発活動を担う専門的人材を養成することを目的とした「スポーツ・コンプライアンス・オフィサー(SCO)養成講習会」「認定スポーツ・コンプライアンス・オフィサー(SCO)事例検討会」を、2018年度より開催しています。

第1回 養成講習会



上柳 副代表理事の講義

第2回 養成講習会



グループワークの光景

第1回 事例検討会



第2回 事例検討会



スポーツ・コンプライアンス・オフィサーの活動状況については、編集工房ソシエタスのホームページ内Athlete-Societas「スポーツ・コンプライアンス教育の充実に向けて」で紹介されています。



www.athlete-societas.com